

大会名称: **第38回**  
**関東中学校バスケットボール大会**

開催場所: **船橋市総合体育館 Mコート**

試合区分: **No. 119 男子 決勝**

期 日: **2008(H20)年8月9日 (土)**

開始時間: **14:20**

習志野五		61		20 -1st- 11 8 -2nd- 15 18 -3rd- 23 15 -4th- 11 -OT1- -OT2- -OT3-		60		京北							
(千葉県)								(東京)							
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	小松 雅輝	35	5	9	2	2	4	*	田渡 凌	32	7	5	1	2
5	*	西鶴 大輔	5	1	1	0	2	5	*	池田 慶次郎	13	2	3	1	0
6		山口 大貴	-	-	-	-	-	6		菅野 遥亮	-	-	-	-	-
7		篠崎 健	-	-	-	-	-	7		佐々木 祥太	-	-	-	-	-
8	*	石井 竜也	10	0	4	2	2	8		馬場 凱士	-	-	-	-	-
9	*	菊池 岬	2	0	1	0	1	9		加山 聖	-	-	-	-	-
10		手塚 正義	-	-	-	-	-	10		高橋 涼	-	-	-	-	-
11	*	江原 悠佑	9	0	4	1	1	11		永末 弘将	-	-	-	-	-
12		高橋 綾	-	-	-	-	-	12		西山 誠也	-	-	-	-	-
13		中川 拓海	-	-	-	-	-	13		佐藤 太紀	-	-	-	-	-
14		飯田 恵介	-	-	-	-	-	14	*	伊藤 達哉	4	1	0	1	3
15		神岡 隼人	-	-	-	-	-	15		三上 健人	8	0	4	0	2
16		徳永 滋紀	-	-	-	-	-	16	*	木林 毅	3	0	1	1	4
17		本山 晃希	-	-	-	-	-	17		石原 卓	-	-	-	-	-
18		須藤 修史	-	-	-	-	-	18	*	新川 敬大	0	0	0	0	1
コーチ		天田 正弘						コーチ		田代 直人					
合計			61	6	19	5	8	合計			60	10	13	4	12

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

千葉県予選を圧倒的な強さで勝ち抜いてきた習志野五中と、昨年度山形全中で旋風を巻き起こした東京代表京北中との対決。試合開始直後から、息もつかせぬ展開。習志野五中が#4小松のドライブで得点すれば、すぐさま京北中も#5池田の3Pで対抗。習志野五中は#4小松のOffが爆発。ゴール下、3Pと得点ラッシュ。一方京北中もエース#4田渡が負けじと立てつづけにジャンプシュート、3Pを決め対抗。すかさず、習志野五中は#8石井のゴール下、#5西鶴の3Pで取り返す。一度は流れが習志野五中に傾きかけたが、京北中も#15三上の技ありのドライブ、#5池田のジャンプシュートで流れを引き戻す。習志野五中はマンツーマン、京北中は2-1-2ゾーンDef.ともに激しく守りあう。観衆を釘付けにした戦いは前半28-26。習志野五中のわずか1ゴールのリードで終了。戦いの行方は後半に持ち越された。

後半、習志野五中はDefを2-3ゾーンに変える。しかし、京北中の#4田渡の3本の3P、#14伊藤の3Pなど、5本の3Pを決める。第3Pで49-46と逆転に成功。凄まじい緊張の中、最終ピリオドが始まる。開始早々、京北中は#4田渡がインサイドで加点リードを広げる。習志野五中はDefをオールコートマンツーマンに変え局面の打開をはかる。#4小松の連続3P、#11江原のゴール下で一気に逆転。流れが習志野五中に行きかけたと思われた残り49.4秒、京北中エース#4田渡に対してファール。京北中、スリーショットのチャンスを得る。しかし、これを1本しか決められない。4点差、残り、4.8秒、#4田渡が意地の3Pを放り込む。習志野五中ベンチはここで落ち着いてタイムアウト。最後は勝利を確信した#4小松がボールを大きく宙に投げ、勝利の雄叫びをあげた。両者の力と技がぶつかり合った戦いには、船橋アリーナの観客から惜しみない拍手が送られた。